

仙台市立大沢小学校 学校だより

沢っこ No.19

平成30年 2月 9日

TEL 022-394-2224

<http://www.sendai-c.ed.jp/~oosawael/>



今日が楽しく 明日が待ち遠しい学校

- ㊦ 大きな夢
- ㊧ 落ち着いた生活
- ㊨ さわやかな挨拶
- ㊩ 分かるまでがんばる気持ち

◇ 第2回協働型学校評価重点目標に関する調査結果のご報告 ◇

本年度の大沢小学校の協働型学校評価重点目標における児童の実態把握と取組の改善のために、本調査にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、2回目調査の結果を下記のとおりにご報告いたします。全体的に良好な状況にありました。今後も本校重点目標の達成に向け、学校・家庭・地域が協働した取組をよろしく願いたします。

記

本年度の協働型学校評価重点目標は次のとおりです。

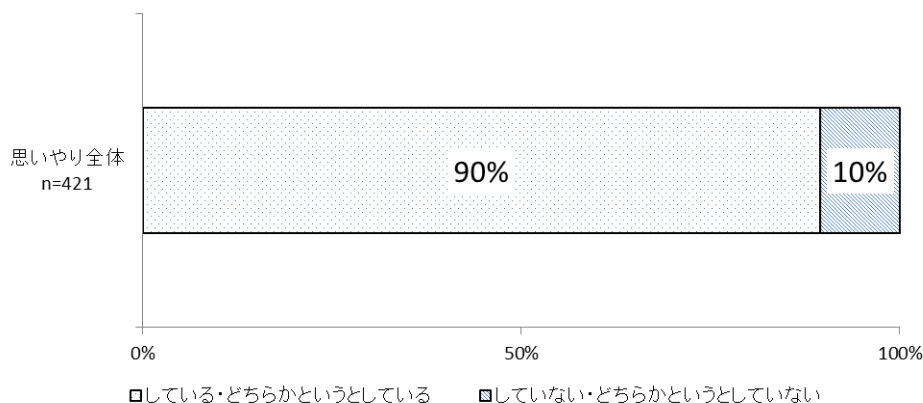
大沢中学校区 協働型学校評価 重点目標	思いやりの気持ちをもって関わり合おう		
大沢中学校区 三校共通の取組	しっかりあいさつしよう	進んで学習しよう	地域の行事に参加しよう

1 協働型学校評価重点目標について

- (1) 「児童は思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか」における全体の様子
- 児童と保護者、教職員の「している・どちらかというとしている」は90%でした。概ね良好です。

問 児童は思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか。

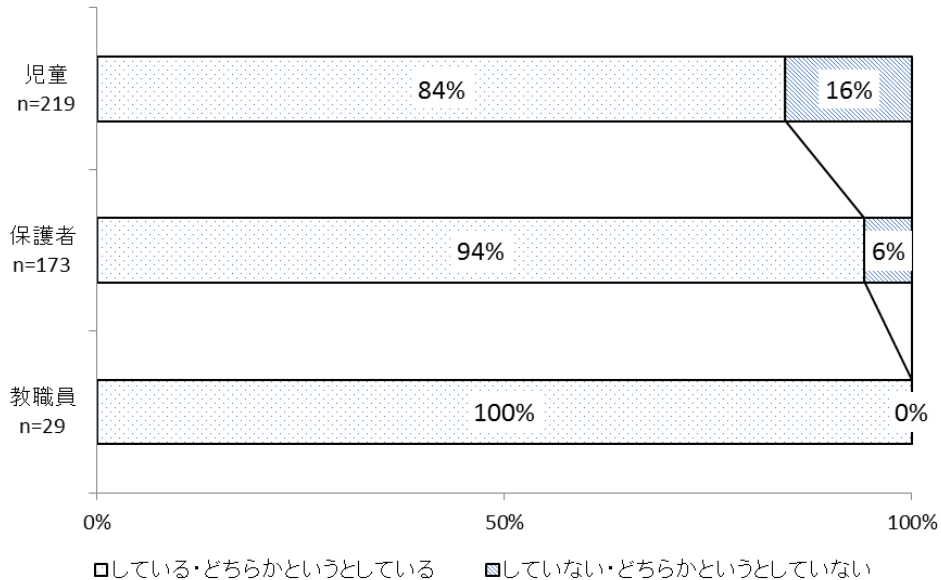
【回答者：児童，保護者，教職員】平成29年12月調査



- (2) 「思いやり」における3者比較(児童, 保護者, 教職員)の様子
- 保護者と教職員の「している・どちらかというとしている」が90%以上でした。概ね良好です。
 - 児童の「していない・どちらかというしていない」は16%でした。その児童の思いを丁寧に受け止め、保護者と学校が連携・協力していくことが大切だと思われまます。

「思いやり」3者の比較

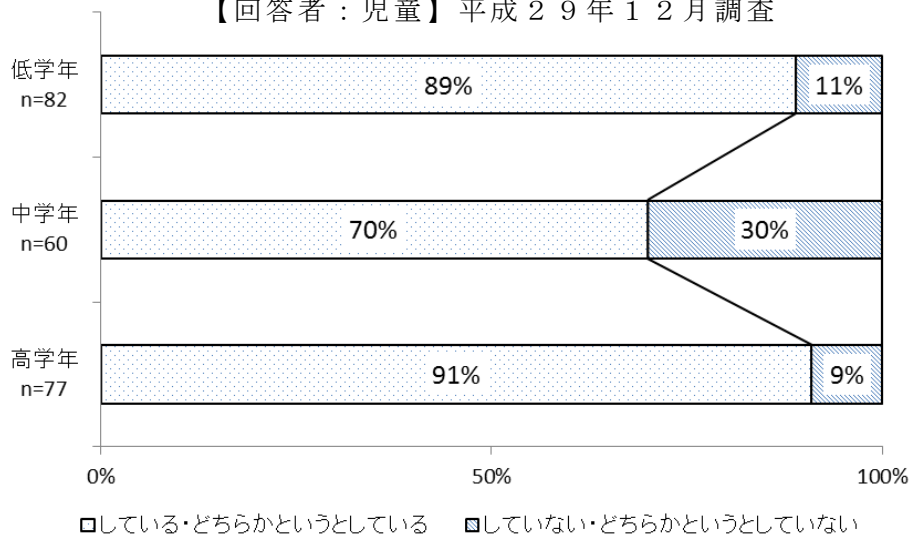
【回答者：児童, 保護者, 教職員】平成29年12月調査



- (3) 「思いやり」における3者比較(低学年児童, 中学年児童, 高学年児童)の様子
- 低学年児童と高学年児童の「している・どちらかというとしている」は89%と91%でした。概ね良好です。
 - 中学年児童の「していない・どちらかというしていない」は30%でした。中学年は自己中心的でギャングエイジという発達段階でもあります。保護者と学校が連携・協力して、高学年に向けて丁寧な指導を継続することが大切だと思われまます。

「思いやりの気持ち」低学年・中学年・高学年の比較

【回答者：児童】平成29年12月調査



2 「協働型学校評三校共通の取組」の様子

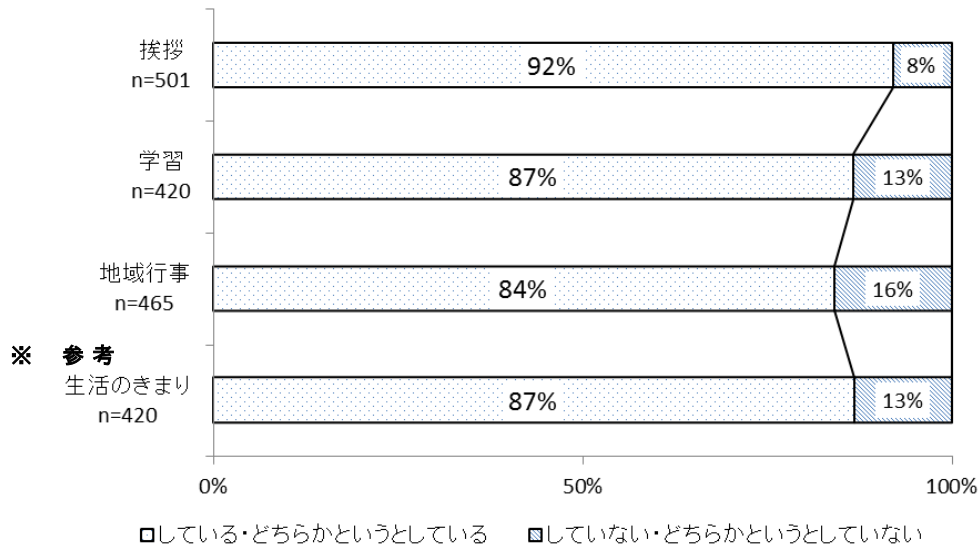
(1) 「協働型学校評三校共通の取組」の様子

- 「挨拶」における児童と保護者と地域，教職員の「している・どちらかというとしている」は92%でした。概ね良好です。
- 「学習」における児童と保護者，教職員の「している・どちらかというとしている」は87%でした。概ね良好です。
- 「地域行事」における児童と保護者，地域の「している・どちらかというとしている」は84%でした。

問 児童はしっかり挨拶をしていますか。【回答者：児童，保護者，地域，教職員】

問 児童は進んで学習していますか。【回答者：児童，保護者，教職員】

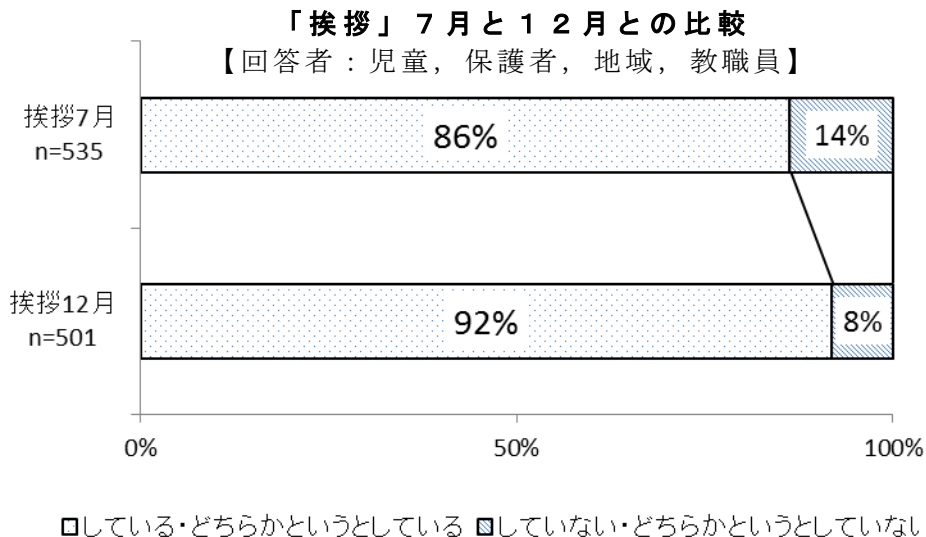
問 児童は地域の行事に参加していますか。【回答者：児童，保護者，地域】



(2) 「協働型学校評三校共通の取組」における7月調査と12月調査の比較の様子

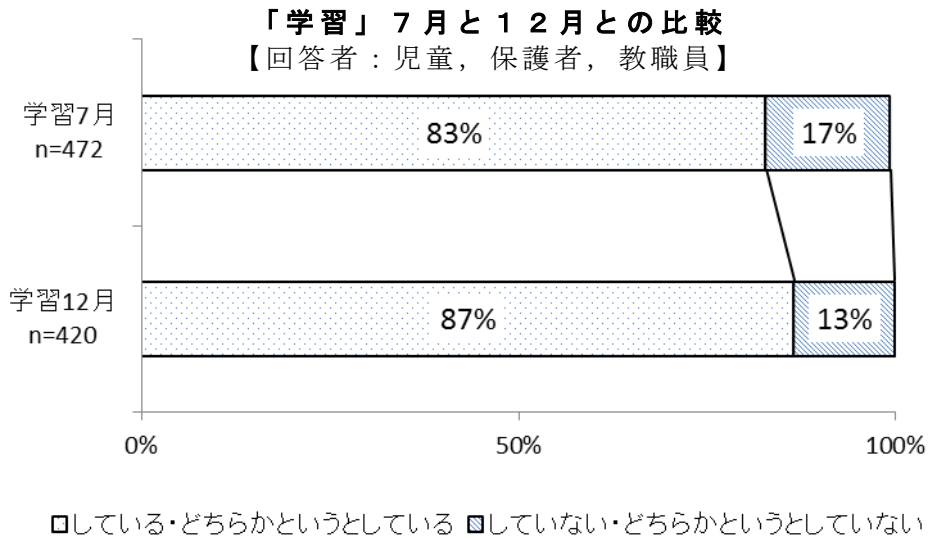
① 「挨拶」における7月調査と12月調査の比較

- 児童と保護者，地域，教職員の「している・どちらかというとしている」は，7月調査に比べ12月調査では6ポイント向上しました。

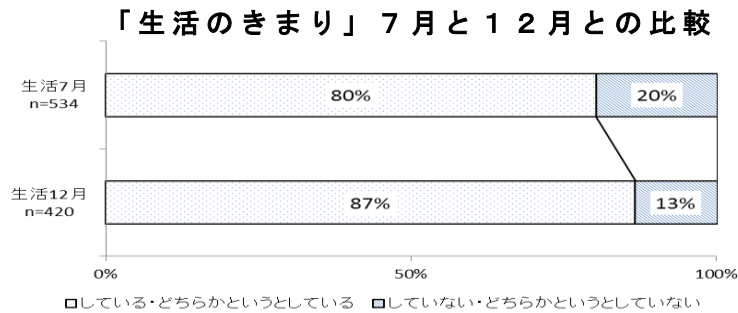


② 「学習」における7月調査と12月調査の比較

○ 児童と保護者、教職員の「している・どちらかというとしている」が7月調査に比べ12月調査では4ポイント向上しました。

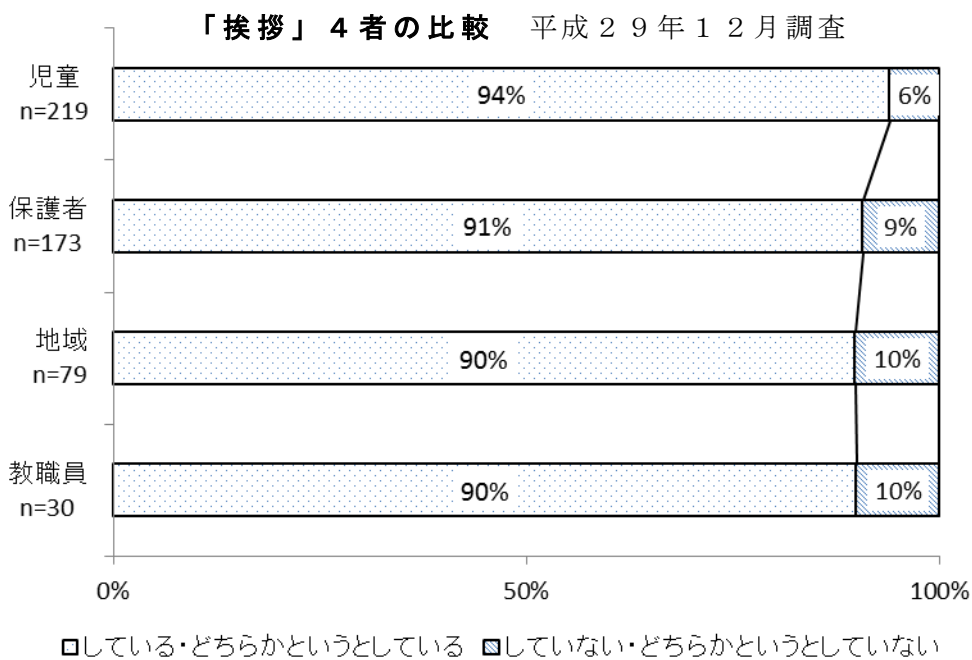


※ 参考



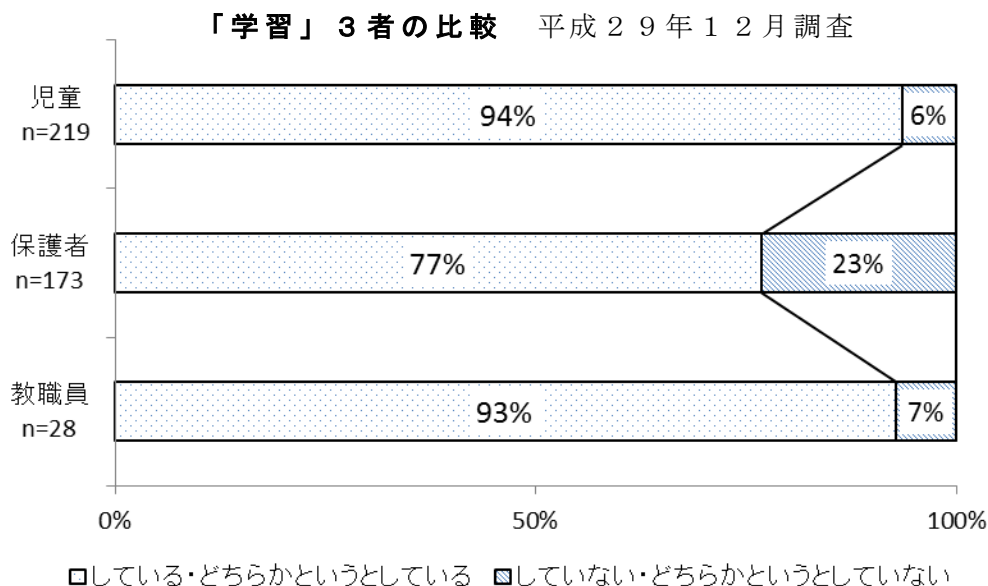
(3) 「挨拶」における4者比較(児童，保護者，地域，教職員)の様子

○ 4者とも「している・どちらかというとしている」は90%以上でした。4者間で大きな違いは見られず，概ね良好です。



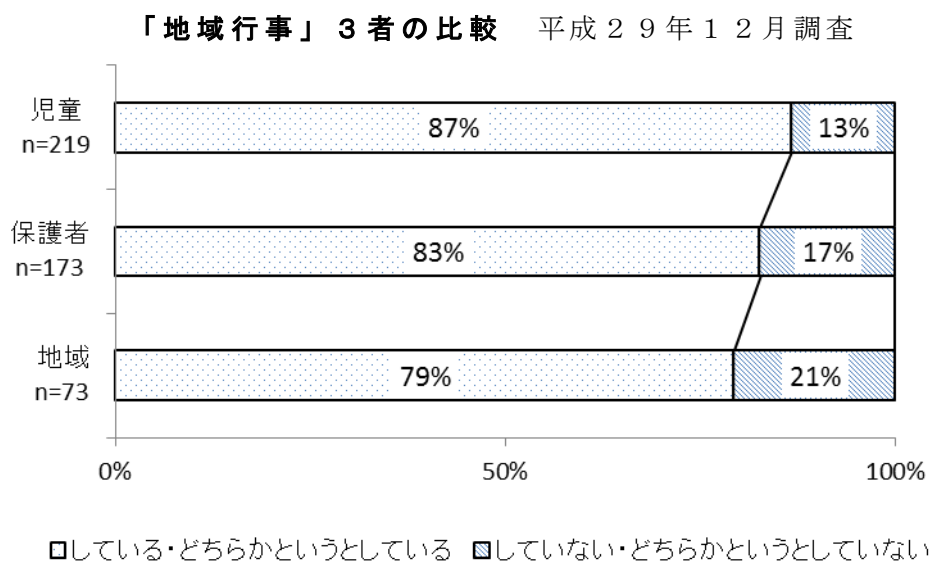
(4) 「学習」における3者比較(児童, 保護者, 教職員)の様子

- 児童と教職員の「している・どちらかというとしている」は90%以上でした。概ね良好です。
- 保護者の「していない・どちらかというしていない」は23%でした。保護者の方々の期待を受け止め、保護者と学校が連携・協力して、児童が進んで学習する場面を増やしていくことが大切だと思われます。



(5) 「地域行事」における3者(児童, 保護者, 地域)比較の様子

- 児童と保護者の「している・どちらかというとしている」は80%以上であり、地域においても79%でした。3者間での大きな違いはみられませんでした。
- 地域の方々の「していない, どちらかというしていない」は21%でした。地域の方々の期待を受け止め、地域と保護者, 学校が連携・協力して, より多くの児童が地域行事に参加できるようにしていくことが大切だと思われます。



《調査した質問項目》 実施平成29年12月

	なかよく	かしこく	たくましく	協働型学校評価	
児童	あなたは、しっかりあいさつをしていますか。	あなたは、進んで学習していますか。	あなたは、生活のきまりを守っていますか。	あなたは、地域の行事に参加していますか。	あなたは、思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか。
	クラスの人たちは、しっかりあいさつをしていますか。	クラスの人たちは、進んで学習していますか。	クラスの人たちは、生活のきまりを守っていますか。	クラスの人たちは、地域の行事に参加していますか。	クラスの人たちは、思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか。
教職員	児童は、しっかりあいさつをしていますか。	児童は、進んで学習していますか。	児童は、生活のきまりを守っていますか。		児童は、思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか。
保護者	お子さんは、しっかりあいさつをしていますか。	お子さんは、進んで学習していますか。		お子さんは、地域の行事に参加していますか。	お子さんは、思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか。
	あなたは、お子さんがしっかりあいさつをするように促していますか。	あなたは、お子さんが進んで学習するように促していますか。		あなたは、お子さんが地域の行事に参加するように促していますか。	あなたは、お子さんが思いやりの気持ちをもって関わり合っていますか。
地域	児童は、しっかりあいさつをしていますか。			児童は、地域の行事に参加していますか。	